

階段部材

ベーシック柄
トレンドウッド柄
トリニティ階段
モダンスタイル部材

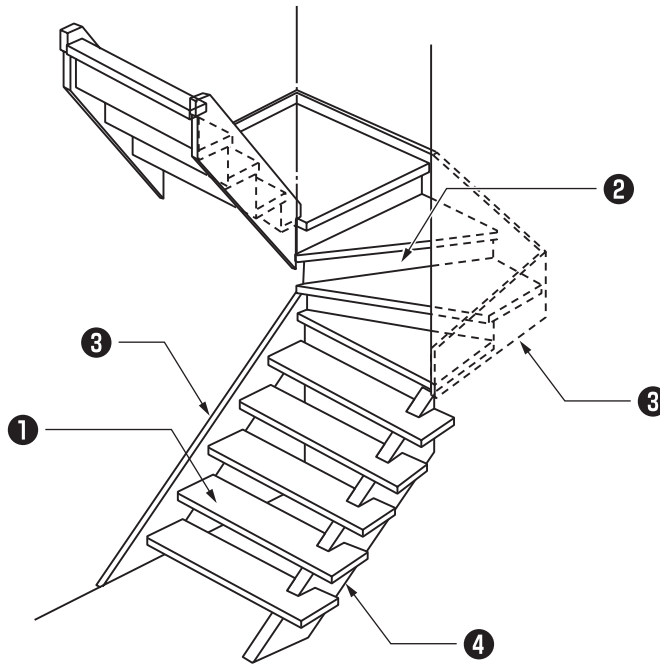
F☆☆☆☆

(住宅部品表示ガイドラインによる)

この度はDAIKEN階段部材をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表のようになっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

●製品の構成とホルムアルデヒド発散区分



構成部位		表面材料	発散区分	備 考
①	踏板	化粧MDF	規制対象外 (F☆☆☆☆)	日本建材・住宅設備産業協会表示登録品 ：K-002061
②	蹴込板	化粧合板	規制対象外 (F☆☆☆☆)	国土交通省 大臣認定：MFN-0139もしくは 国土交通省 大臣認定：MFN-0138
③	側板・廻側板	化粧MDF	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用
④	露出側板	化粧MDFもしくは 化粧集成材	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用
⑤	巾木	化粧MDF	規制対象外部位	規制対象外(F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用

製品に関する情報・お問い合わせ

弊社お客様センター(施工説明書に記載)にお問い合わせいただくか、
弊社ホームページ(<https://www.daiken.jp/>)をご利用下さい。



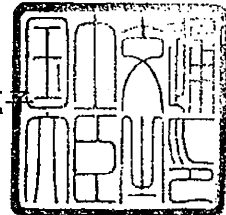
認 定 書

国 住 指 第 5 7 3号
平 成 15 年 6 月 16 日

大建工業株式会社

代表取締役社長 井邊博行 様

国土交通大臣 林 寛



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第20条の5第4項（規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料：F☆☆☆☆）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

MFN － 0138

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

コート紙張／酢酸ビニル樹脂系エマルション形接着剤塗／普通合板

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

別 添

1. 材料名

コート紙張／酢酸ビニル樹脂系エマルション形接着剤塗／普通合板

2. 申請仕様の形状・寸法等

申請仕様の形状・寸法等を表 1 に示す。

表 1 申請仕様の形状・寸法等

項 目	申 請 仕 様
形状	平板
表面の形状	平滑又はエンボス*
厚さ	2.5～30mm
大きさ	最大 1230 × 5000 mm
密度	550±50kg/m ³
表面化粧	片面または両面

*表面に微細な凹凸加工を施したもの

3. 申請仕様の材料構成

申請仕様の材料構成を表2に示す。

表2 申請仕様の材料構成

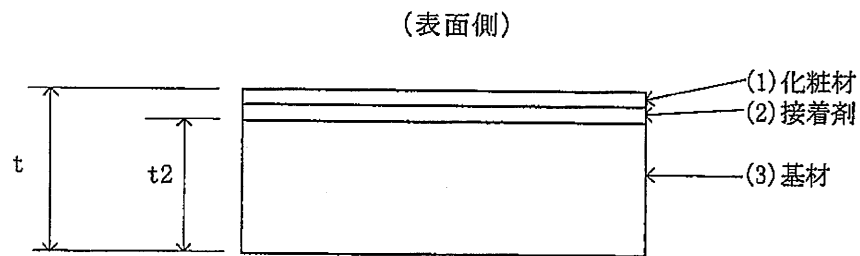
項目	申請仕様
(1)化粧材	材質：第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない以下に示す材料のうち、①の単体、もしくは①および②の組合わせ。 ①紙：次に示すイ)～ニ)の1つまたは組合わせ イ) コート紙 ロ) ポリサンド紙 ハ) クラフト紙 ニ) 強化紙：1) ～4) のいずれか一つを含浸したもの 1) アクリル樹脂 2) エポキシ樹脂 3) ポリアミド樹脂 4) アクリルアミド樹脂 ②樹脂(プラスチック)： 次に示すイ)～ト)の1つまたは組合わせ イ) ポリエチレン ロ) ポリプロピレン ハ) オレフィン ニ) ポリスチレン ホ) ポリエステル ヘ) ウレタン ト) ポリエチレンテレフタレート(PET) 形状：フィルム状又はシート状 質量：23～250g/m² 印刷：第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない材料による単色もしくは柄模様。 構成：紙の単層もしくは(2)接着剤又は熱圧着による紙/樹脂、紙/樹脂/紙との積層。
(2)接着剤	種類：第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない次に示す接着剤(ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用していないもの)：①～⑥の1つ又は混合 ①酢酸ビニル樹脂系エマルション形接着剤 ②ウレタン樹脂系接着剤 ③ビニル共重合樹脂系エマルション形接着剤 ④ゴム系ラテックス系接着剤 ⑤アクリル樹脂系エマルション形接着剤 ⑥エチレン-酢酸ビニル系エマルション形接着剤 塗布量(処理時)：30～150g/m²

つづき

(3) 基材	材質：次に示す合板のいずれか1つ。 ①JAS 合板-2003に規定された普通合板に基づく、F☆☆☆の格付表示された②に示す仕様のもの。 ②JAS 普通合板-2000に基づく、Fc0の格付け表示された次に示す仕様のもの。 厚さ：2.5～30mm 密度：550±50kg/m³ 接着剤：次に示す接着剤：イ)～ハ)のいずれか イ) ユリア樹脂接着剤 ロ) ユリア-メラミン共縮合樹脂接着剤 ハ) 第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない次に示す接着剤（ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用しないもの）：イソシアネート樹脂接着剤 単位体積あたりの接着剤固形量： 最大量 厚さ2.5mmで102kg/m³ ～ 最小量 厚さ30mmで35kg/m³ 単板積層数：2.5～5mm 3～5層、5.5～14mm 3～9層 15～20mm 7～15層、21～30mm 11～15層 ③次の仕様のもの。 厚さ：2.5～30mm 樹種：ラワンなどの南洋材 密度：550±50kg/m³ 接着剤：次に示す接着剤：イ)～ハ)のいずれか イ) ユリア樹脂接着剤 ロ) ユリア-メラミン共縮合樹脂接着剤 ハ) 第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない次に示す接着剤（ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用しないもの）：イソシアネート樹脂接着剤 単位体積あたりの接着剤固形量： 最大量 厚さ2.5mmで102kg/m³ ～ 最小量 厚さ30mmで35kg/m³ 単板積層数：2.5～5mm 3～5層、5.5～14mm 3～9層 15～20mm 7～15層、21～30mm 11～15層
--------	--

4. 申請仕様の断面図

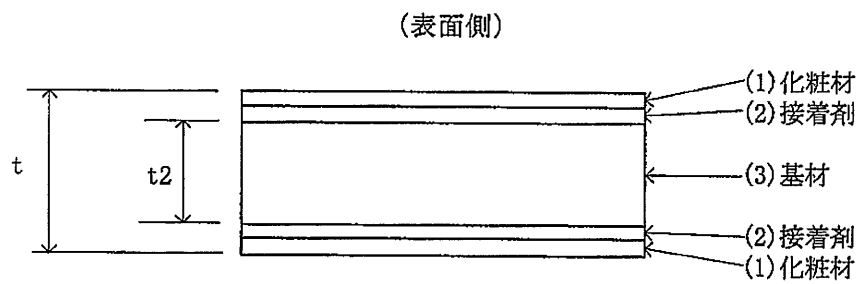
申請仕様の断面図を図 1 及び図 2 に示す。



t : 2.5mm 以上 30.0mm 以下
t2 : 2.5mm 以上 30.0mm 以下

片面化粧

図 1 断面図



t : 2.5mm 以上 30.0mm 以下
t2 : 2.5mm 以上 30.0mm 以下

両面化粧

図 2 断面図



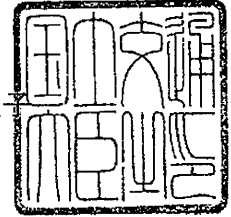
認 定 書

国 住 指 第 5 7 4号
平成15年6月16日

大建工業株式会社

代表取締役社長 井邊博行 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第20条の5第4項（規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料：F☆☆☆☆）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

MFN － 0139

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

ポリエチレンテレフタレートフィルム張／ウレタン変成ビニル系
エマルジョン形接着剤塗／普通合板

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

1. 材料名

ポリエチレンテレフタレートシート張/ウレタン変成ビニル系エマルジョン形接着剤塗/普通合板

2. 申請仕様の形状・寸法等

申請仕様の形状・寸法等を表1に示す。

表1 申請仕様の形状・寸法等

項 目	申 請 仕 様
形状	平板
表面の形状	平滑、曲面又はエンボス*
厚さ	片面化粧：2.25～36.2mm 両面化粧：2.3～36.4mm
大きさ	最大 1230 × 5000 mm
密度	550±50kg/m ³
表面化粧	片面または両面

*表面に微細な凹凸加工を施したもの

3. 申請仕様の材料構成

申請仕様の材料構成を表2に示す。

表2 申請仕様の材料構成

項 目	申 請 仕 様
(1)化粧材	材質：第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない次に示す化粧材。 樹脂フィルム 次に示すイ)～リ)の1つまたは組み合わせ イ) ポリエチレン ロ) ポリプロピレン ハ) オレフィン ニ) ポリスチレン ホ) ポリエチレンテレフタレート(PET) ヘ) グリコール変成ポリエチレンテレフタレート(PET-G) ト) ポリエステル チ) 塩化ビニル リ) アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン(ASB) 厚さ：0.1～0.2mm (ただし、ホ) ポリエチレンテレフタレート(PET)は、0.05～0.2mm) 印刷：第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散材料に該当しない材料による単色もしくは柄模様

つづき

(2) 接着剤	種類：第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない次に示す接着剤（ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用していないもの）：①～⑧の1つまたは組み合わせ ①酢酸ビニル樹脂系エマルション形接着剤 ②ビニル共重合樹脂系エマルション形接着剤 ③ゴム系ラテックス形接着剤 ④エポキシ樹脂系接着剤 ⑤ウレタン樹脂系接着剤 ⑥ホットメルト形接着剤 ⑦水性高分子-イソシアネート系接着剤 ⑧ウレタン変成ビニル系エマルション系接着剤 塗布量（処理時）：80～150g/m²
---------	--

つづく

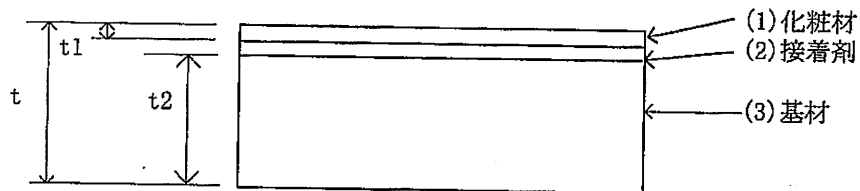
つづき

(3) 基材	材質：次に示す合板のいずれか1つ。ただし、(1)化粧材にホ) ポリエチレンテレフタレート(PET)を用いる場合、合板厚さは5.5mm～36mm ①JAS 合板-2003に規定された普通合板に基づく、F☆☆☆の格付表示された②に示す仕様のもの。 ②JAS 普通合板-2000に基づく、Fc0の格付け表示された次に示す仕様のもの。 厚さ：2.2～36mm 密度：550±50kg/m³ 接着剤：次に示す接着剤：イ)～ハ)のいずれか イ) ユリア樹脂接着剤 ロ) ユリア-メラミン共縮合樹脂接着剤 ハ) 第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない次に示す接着剤（ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用しないもの） ：イソシアネート樹脂接着剤 単位体積あたりの接着剤固形量： 最大量 厚さ2.2mmで104kg/m³ ～ 最小量 厚さ36mmで35kg/m³ 単板積層数：2.2～5mm 3～5層、5.5～14mm 3～9層 15～20mm 7～15層、21～36mm 11～15層 ③次の仕様のもの。 厚さ：2.2～36mm 樹種：ラワンなどの南洋材 密度：550±50kg/m³ 接着剤：次に示す接着剤：イ)～ハ)のいずれか イ) ユリア樹脂接着剤 ロ) ユリア-メラミン共縮合樹脂接着剤 ハ) 第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない次に示す接着剤（ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤、メチロール基含有モノマー及びロンガリット系触媒のいずれも使用しないもの） ：イソシアネート樹脂接着剤 単位体積あたりの接着剤固形量： 最大量 厚さ2.2mmで104kg/m³ ～ 最小量 厚さ36mmで35kg/m³ 単板積層数：2.2～5mm 3～5層、5.5～14mm 3～9層 15～20mm 7～15層、21～36mm 11～15層
--------	---

4. 申請仕様の断面図

申請仕様の断面図を図 1 及び図 2 に示す。

(表面側)



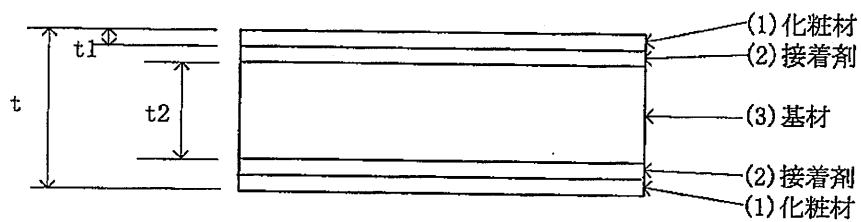
t : 2.25mm 以上 36.2mm 以下

$t1$: 0.05mm 以上 0.20mm 以下

$t2$: 2.2mm 以上 36mm 以下

片面化粧

図 1 断面図



t : 2.3mm 以上 36.4mm 以下

$t1$: 0.05mm 以上 0.20mm 以下

$t2$: 2.2mm 以上 36mm 以下

両面化粧

図 2 断面図

ホルムアルデヒド発散等級表示変更承認書

2023年5月26日

大建工業株式会社
代表取締役 社長執行役員
億田 正則 殿

一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
会長 堀 秀 充



貴社より 2023 年 5 月 12 日に変更届がありました下記製品は、当協会で定めているホルムアルデヒド発散等級表示規定により内容の変更を承認いたします。

記

(有効期限：変更承認日より 2024 年 3 月 31 日)

表示登録 番号	申請社名	製品名	変更内容	変更承認日	連絡先
K-001961	大建工業(株)	両面張複合化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860
K-002058	大建工業(株)	MDF 化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860
K-002060	大建工業(株)	MDF 合板・LVB 複合 化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860
K-002061	大建工業(株)	MDF 化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860
K-002063	大建工業(株)	MDF 合板・LVB 複合 化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860
K-002064	大建工業(株)	MDF 化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860
K-002066	大建工業(株)	MDF 合板・LVB 複合 化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860
K-002067	大建工業(株)	MDF 化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860
K-002069	大建工業(株)	MDF 合板・LVB 複合 化粧板	別添のとおり (基材の追加)	2023 年 5 月 26 日	住機製品事業部 住機開発課 0763-82-5860

(本登録は全て材料に関する登録である。)